



「私たち、アドバンス助産師です！」



社会福祉法人 済生会支部
山口県済生会下関総合病院



朝日

基本理念

「心のかような質の高い医療」を提供します

基本方針

「患者の幸せ」のため、質の高い医療の提供を目指します
よりよい医療環境を求めて、地域と共に保健・医療・福祉の充実を目指します
職員の協働活動のため、よりよい環境づくりを目指します

患者さんの権利と責務

1. 個人の尊厳を尊重され、医療者との相互の協力関係のもとに良質な医療を受けることができます。
2. 病気・検査・治療などについて、十分な説明と情報をうけることができます。
また、よく理解できなかったことについては十分理解できるまで質問することができます。
3. 十分な説明と情報提供を受けた上で、医療者が提供する検査や治療方法などを自らの意思で選択することができます。また、他医療機関の医師の意見（セカンドオピニオン）を求めることができます。
4. 当院での診療の過程で、医療者が得た個人情報やプライバシーについては厳正に保護されます。
5. 所定の手続きをおとりになることにより、ご自分の診療録の開示をお求めになることができます。
6. 良質な医療実践のため、自分自身の健康に関する情報を正確に提供する責務があります。
7. すべての患者さんが適切な医療を受けられるように、他の患者さんの入院生活や病院職員の医療提供に支障を与えないように配慮する責務があります。
8. 安全で優しい療養環境を維持するために、医療に関する法律や病院で決めた約束事などをお守り頂く責務があります。
9. 医療費を支払う責務があります。

私たち、アドバンス助産師です!



認証バッジは赤ちゃんとお母さんを助産師の手でやさしく支援していきたいという思いが込められています。

助産実践能力習熟段階（クリニカルラダー） Clinical Ladder of Competencies for Midwifery Practice : CLoCMiPレベルⅢ認証制度は、CLoCPMiPレベルⅢに達した総合評価の証明と、研修受講および試験による知識習得状況を日本助産評価機構が審査し、認証する制度であり、認証された助産師はアドバンス助産師と呼称されます。

認証の目的は、①妊産褥婦や新生児に対して良質で安心な助産とケアを提供できること②助産師が継続的に自己啓発を行い、専門的能力を高める機会にすること③社会や組織が助産師の実践能力を客観視できることにあります。

全国では2015年（平成27）年度には5562人、2016年（平成28年）には5440人が「アドバンス助産師」として認証されました。当院では12人のアドバンス助産師が誕生しました。



平成28年度（第2回）認証



平成27年度（第1回）認証

ご出産
おめでとう
ございます

出産後も全力で
サポートします



入院中は助産師が寄り添い要望に添った育児支援をしています。退院後、電話訪問や母乳外来など褥婦さんが地域でも安心して育児ができるようにサポート体制を整えています。

妊婦さんが安心して妊娠生活が送れるように外来では、助産師が保健指導を行っています。

また、当院は急性期病院ですが、妊婦さんと御家族にとって思い出に残る安心安全な出産環境を提供できるように心がけています。



「平成29年度健康福祉功労者知事賞」を受賞しました。



この賞は長年にわたり給食における栄養管理の運営が優秀であり、他の施設の模範となる取り組みをしている「特定給食施設」に対して山口県知事が表彰を行なうものとなっています。

【施設データ】

- 給食継続年数:58年
- 1日あたりの平均提供食数：1,146食
- 栄養管理部組織：医療技術部門 栄養管理科
管理栄養士6名 栄養士1名
調理師12名 調理員12名
- 栄養管理科部門の方針：
 - 1)安全で衛生的な食事の提供
 - 2)おいしくて心のかよう食事の提供
 - 3)チームで取り組む栄養管理

●栄養管理に関する事業取り組み

- 平成17年4月 選択メニューの提供開始
- 平成18年4月 NST設立
- 平成22年4月 退院時栄養サマリー開始
- 平成29年1月 出産祝い膳の提供開始

◎よりよい食事の提供のため、年4回の栄養委員会、月1回の給食委員会、毎日のミーティングを行ない、病院全体で栄養管理・給食管理に取り組むとともに、衛生管理や接遇などの研修を行ない、職員の質の向上に努めている。

災害拠点病院として、食に関する備えを十分に行ない、計画的な備蓄管理を実施している。

(管理栄養士 丸山 寿子)



がん患者さん・ご家族のための

ふくふくサロン

がん患者さんや家族の方が「語りの場」として「ふくふくサロン」を開催しています。
悩みや不安を話したり情報交換する場です。
コーヒーなど飲みながら語り合いませんか。



開催日時／毎月第2水曜日 13:00～15:00

場所／2階会議室

費用／無料(駐車料金含む)

対象／がん患者、その他ご家族(通院、入院、他院問わず)

平成30年

1月10日(水)、2月14日(水)、3月14日(水)

がん相談支援センター 電話：083-262-2332(直通)

地域医療支援研修会 (平成30年 1月～3月)

(時間) 18:00～19:00 / (場所) 管理棟 講堂(3階)

開催日	テーマ	講師
1月 25日(木)	高齢者の栄養ケアについて	摂食嚥下障害看護認定看護師 藤本 貴子
2月 22日(木)	がん患者に対する症状マネジメント	緩和ケア認定看護師 柴田 敏子
3月 22日(木)	急変のシグナルと対応	救急看護認定看護師 本田 絵美

地域医療支援病院の教育活動の一環として、毎月1回(第4木曜の18時～)研修会を開催します。是非ご参加下さい。

※事前の申し込みは不要(駐車場は当院外来駐車場をご利用下さい)

健康講座の予定 (平成30年 1月～3月)

(時間) 10:00～10:30 / (場所) 会議室(2階)

開催日	テーマ	講師
1月	10日(水) 日本人の死因第2位「虚血性心疾患」とはどんな病気?	集中ケア認定看護師 前田 友美
	17日(水) 保湿の重要性について	皮膚・排泄ケア認定看護師 池田 千尋
	24日(水) 緩和ケアを知っていますか? がんの診断時から始まる緩和ケア	緩和ケア認定看護師 山本 千春
	31日(水) NEW 带状疱疹について	感染管理認定看護師 伊瀬知 美加
2月	7日(水) 哺乳について	新生児集中ケア認定看護師 米村 幸子
	14日(水) 放射線によるがん治療	がん放射線療法看護認定看護師 倉富 彰
	21日(水) NEW 知っておきたいがん予防とがん健診について	緩和ケア認定看護師 柴田 敏子
	28日(水) 感染性胃腸炎について	感染管理認定看護師 國弘 健二
3月	7日(水) 静脈瘤とはどんな病気とその予防法について	集中ケア認定看護師 岡崎 美幸
	14日(水) 心不全とその予防について	慢性心不全看護認定看護師 山口 健二
	28日(水) あなたの胸やけ大丈夫ですか～逆流性食道炎について～	摂食嚥下障害看護認定看護師 藤本 貴子

教室・相談のお知らせ (平成30年 1月～3月)

	実施日	時間	場所	参加費	お問い合わせ
糖尿病教室	1月/5(金)、12(金)、19(金)、26(金)	13:30～15:00	会議室(2階)	無料	栄養管理科
	2月/2(金)、9(金)、16(金)、23(金)				
	3月/2(金)、9(金)、16(金)、23(金)				
なんでも相談窓口	1月・2月・3月/(月)～(金)	8:30～17:00	医療相談室	無料	医療相談室
マザークラス	1月/11(木)、18(木)、25(木)	13:00～16:00	会議室(2階)	500円 テキスト代 (初回のみ)	4階東病棟
	2月/1(木)、8(木)、15(木)、22(木)				
	3月/1(木)、8(木)、15(木)、22(木)、29(木)				

おことわり 上記の日程は、諸事情により変更もしくは中止となる場合があります。ご了承ください。

※腎臓病教室は、入院患者のみを対象に実施することになりました。

※なんでも相談窓口は、在宅ケア科から医療相談室に変わりました。



診療実績報告 (平成29年 8月～平成29年 10月)

	外来患者数	入院患者数	新入院患者数	平均在院日数	救急車受入件数	手術件数
平成29年 8月	18,478人	10,869人	881人	11.41日	265件	875件
平成29年 9月	17,275人	10,798人	809人	12.24日	214件	816件
平成29年 10月	18,006人	11,966人	964人	12.05日	272件	889件